

スピントロニクスの新たな潮流

本研究会では、新しいスピントロニクスを指向した、当該分野においてご活躍の研究者の方々をお招きし、当該研究の現状について紹介いただきます。多くの方のご参加をお待ちしております。

- 日時: 2019年7月8日(月) 14:00 ~ 17:00
- 場所: 慶應義塾大学理工学部矢上キャンパス 14棟2階 ディスカッションルーム7
(神奈川県横浜市港北区日吉3-14-1)
URL: <https://www.keio.ac.jp/ja/maps/yagami.html>
- 協賛: 電気学会 高周波磁性材料の実用化のための技術動向調査専門委員会
電気学会 ナノスケール磁性体を用いた機能性材料開発調査専門委員会
- 問い合わせ先: 慶大スピントロニクス研究開発センター
- オーガナイザ: 能崎幸雄(慶大)、海住英生(慶大)

プログラム

座長: 能崎幸雄(慶大)

- 14:00 - 14:40 「不均一な系のスピン輸送現象」
○松尾 衛(中国科学院大学 カブリ理論科学研究所)
- 14:40 - 15:20 「スピン流とスピントクスチャーのレーザー駆動制御法の理論提案」
○佐藤正寛(茨大)

休憩(20分)

- 15:40 - 16:20 「スピнкаロリトロニクスに基づく新しい熱マネジメント原理」
○内田健一^{1,2}(¹物材機構, ²東北大)
- 16:20 - 17:00 「磁気キャパシタンス効果の新展開とその学理」
○海住英生¹, 長浜太郎², 北上 修³, 西井準治², Gang Xiao⁴
(¹慶大, ²北大, ³東北大, ⁴ブラウン大)